クローバーだより

2019年７月５日
名古屋柳城短期大学附属
三好丘聖マーガレット幼稚園
林　知子

＜非認知能力について　第三弾＞

今回は非認知能力が遊びの中でどのように身についているかご紹介いたします。

★子どもにとっての「遊び」の目的は、遊びそのものとその楽しさ（面白さ）の追求です。自分からやりたい遊び（遊び）をするのと、与えられた遊び（娯楽など）ではその楽しさの追求が違ってきます。

では・・・「遊び」と「娯楽」の違いって何でしょうか？

遊びは play（プレイ）　　娯楽は entertainment（エンタテーメント）

遊びは日常的・能動的・自主的・主体的・蓄積型・継続的・全生活の中で行われます。
娯楽は非日常的・受動的・依存的・非人格的・消費・一過性・余暇です。

分かりやすく言うと、遊びは毎日の生活の一部分で、自分で見つけて自分で選択し自分で楽しむもの、娯楽はテーマパーク等に出かけ人や物によって見せられるものを言います。

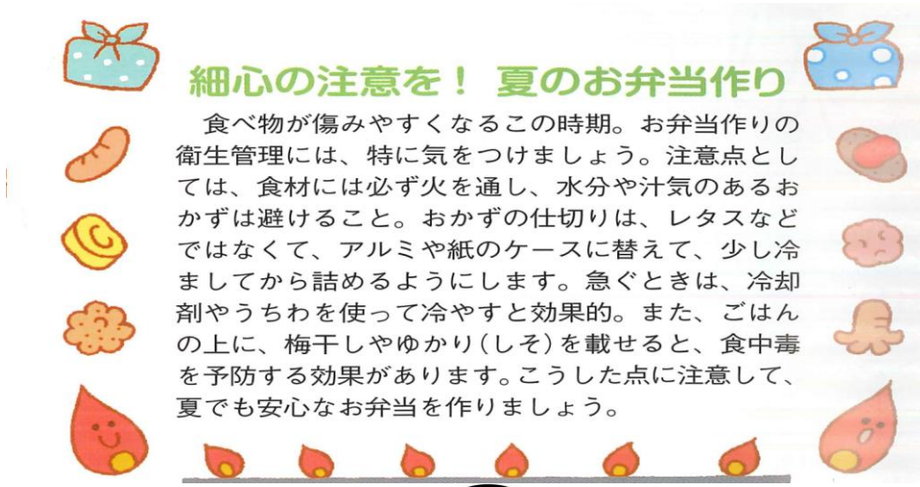
遊びの中で、子どもたちは楽しさを味わい探求しながら試行錯誤して、「学ぶ」事を経験しています。「学ぶ」事の楽しさの基盤を形成させているのが、この幼少期の遊びです。
この時期に試行錯誤する事で、見通しをもって行動する事もできるようになります。

見通しをもつこと：いつ、どこで、だれと、なにを、どこまで、どのように
⇒これは危険回避能力の事です

子どもたちは、友だちと話しながら、相手の思いに気づき受け入れながら、いろんな意見があることを知りながら、いろんな方法を試しながら・・・。そのような体験をしていく中で、目には見えない心の中の成長（非認知能力）をしています。

実は、その遊びの中で小学校や中学校の授業で取り入れられている「アクティブラーニング」を経験しているのです。
ぜひ、子ども達の「遊び」を理解して、目には見えない心の成長をみなさんも感じて楽しんでください。

作ってみよう！



細心の注意を！ 夏のお弁当作り

食べ物が傷みやすくなるこの時期。お弁当作りの衛生管理には、特に気をつけましょう。注意点としては、食材には必ず火を通し、水分や汁気のあるおかずは避けること。おかずの仕切りは、レタスなどではなくて、アルミや紙のケースに替えて、少し冷ましてから詰めるようにします。急ぐときは、冷却剤やうちわを使って冷やすと効果的。また、ごはんの上に、梅干しやゆかり（しそ）を載せると、食中毒を予防する効果があります。こうした点に注意して、夏でも安心なお弁当を作りましょう。

《子育て相談》

自分の子育てにこれでいいのかな？と不安に思われた時、
こんな時どうしたらいいのと思われた時にお話にいらっしゃいませんか？
保育経験者がお話しさせていただきます。お電話で予約していただき、
ご都合の良い日を決めさせていただきます。

TEL　０５６１－３６－８３７３　　お電話お待ちしています